

令和9年度愛知県立尾北高等学校国際教養科推薦選抜実施要項

1 出願資格

本校国際教養科の推薦選抜に出願することのできる者は、次の(1)から(3)までの全ての条件及び「2 推薦基準」を満たし、中学校長（義務教育学校及び中等教育学校の校長を含む。以下同じ。）の推薦を得た者とする。

- (1) 令和9年3月に中学校若しくは義務教育学校を卒業する見込みの者、又は中等教育学校の前期課程を修了する見込みの者
- (2) 本校国際教養科を志望する動機・理由が明白・適切で、当該学科に対する適性及び興味・関心を有すること。
- (3) 人物及び学習成績が優れていること。

2 推薦基準

- (1) 「㊦ 人物が優れており、運動、文化、芸術、奉仕活動等の諸活動（特別活動及び総合的な学習の時間における活動を含む。）のいずれかにおいて優れた能力・適性及び実績等を有する者」として、本校国際教養科の教育課程を履修する学力を有するとともに、次の事項のいずれかに該当すること。

ア 運動、文化、芸術の分野において、優れた能力・適性と活動実績をもち、本校入学後も活動を継続する強い意志をもっている者。優れた能力や実績の基準は、次の事項を目安とする。

- (ア) 運動の分野において、支所・支部大会等の予選会を経て、上位大会に出場し、活躍した者。
- (イ) 上記大会への出場はできなかったが、技術・技能に優れ、チームの中心として活躍した者。
- (ウ) 文化・芸術の分野において、権威ある大会、又は作品展に出場・出品し、顕著な成績を収めた者。
- (エ) 運動、文化、芸術の分野において、中学校や他の所属団体等で継続して活躍し、個人として秀でた能力がある者。
- (オ) 英語・漢字・数学に関する資格試験において、顕著な実績（実用英語技能検定3級以上・日本漢字能力検定3級以上・実用数学技能検定3級以上）を有する者。

イ 校内外を問わず、継続した奉仕活動等で、学校及び地域社会に貢献し、学校や地域社会、その他公共機関において表彰されたことのある者や、学校内外で、よくリーダーシップを発揮し、他の生徒の模範となった者、又は総合的な学習の時間における活動実績が優れた者。

- (2) 「㊧ 人物が優れており、恵まれない環境を克服し、向学心に富み、生活態度が他の模範となる者」として、本校国際教養科の教育課程を履修する学力を有するとともに、保護者又は志願者が「令和9年度愛知県公立高等学校入学者選抜実施要項」に示す「『恵まれない環境』に該当する事由及び証する書類」の事由のいずれかに該当すること。

- (3) 「㊨ 人物が優れており、『調査書情報』の『学習の記録』が優秀で、学習活動におい

て他の模範となる者」として、次の事項のいずれかに該当すること。

ア 学習の基礎・基本を身につけており、旺盛な研究心をもって入学後も高度な学習に取り組む意欲がある者。

イ 学習に向けての意欲的な態度や姿勢が、クラスや学年集団への模範となる者。

(4) 本校の推薦選抜において特に重視すること

ア 将来に向けて明確な進路目標をもち、その実現に向けてねばり強く学習に取り組むとともに、部活動、生徒会活動、地域貢献活動などに積極的に参加し、活動する意欲があること。

イ 本校の特色である国際交流活動、あるいは語学能力の向上などに、積極的に取り組む意欲があること。

3 合格者数

推薦選抜の合格者は、本校国際教養科の募集人員の30%程度から45%程度とする。

なお、「人物が優れており、恵まれない環境を克服し、向学心に富み、生活態度が他の模範となる者」の募集については、当該学科の募集人員のおおむね5%とし、上記に含む。

4 出願の手続き

令和9年度愛知県公立高等学校入学者選抜実施要項による。

5 面接の実施期日

令和9年2月4日（木）

なお、個人面接で行う。

6 合格発表

令和9年2月8日（月）

合格発表はWeb出願システムにより行う。また、合格発表日のみ、県教育委員会のウェブページに合格者一覧を掲載する。

7 検査当日の留意事項及び合格者登校日の日程等

(1) 検査当日の留意事項については、出願受付締切日の翌日までに、本校ウェブページに掲載するので、志願者は必ず確認すること。

(2) 合格者登校日の日程等については、一般選抜の合格発表日までに、本校ウェブページに掲載するので、合格者は必ず確認すること。

(URL: <https://bihoku-h.aichi-c.ed.jp/>)

